

北病院

耳より情報



～節分を楽しむために 注意すること～



北病院病棟
摂食嚥下障害看護認定看護師

永井 浩美

2月は節分ですね。節分と言えば豆まきに恵方巻き、鰯料理にけんちん汁などが有名です。

楽しい豆まきですが、消費者庁からこんな注意喚起が出ていることをご存じでしょうか？

「ピーナッツや枝豆は、気道に入りやすい大きさ、形状及び硬さを有しているので、特に2歳未満の乳幼児においては、誤飲事故の原因となりやすい。しかもこのような食品は、気道に入ってしまうと摘出が困難であり、乳幼児にそのまま食べさせること自体禁忌である。平成5年度にはこれらによる死亡事故の報告もあり、保護者自身が十分に注意する必要がある。」とあります。

とはいえ日本の伝統行事なので、小さい子どもがいる家では「家の中には豆をまかない」「豆まき後はすぐに片付ける」など、方法を工夫することで楽しむこともできます。また注意が必要なのは豆だけではなく、海苔も窒息のリスクがあります。恵方巻きは海苔の代わりに薄焼き卵を使用するなど、日本の伝統行事を工夫して楽しんでみてはいかがでしょうか。